

入院中のスケジュール(帝王切開)

経過	入院日 月 日()	手術日 月 日()		術後1日目 月 日()	術後2日目 月 日()	術後3日目 月 日()	術後4日目 月 日()	術後5日目 月 日()	術後6日目 月 日()	術後7日目 月 日()	
お母さん	食事	夜10時までは制限がありません。眠前薬服用後は何も食べずに休みましょう。	絶飲食です(お茶やお水も飲みません) 		水分から徐々に摂れます。(朝)ジュース・牛乳(昼)3分粥(夕)5分粥	(朝・昼・夕)全粥 消化の良い物を食べましょう。	本日から常食となります。 	体調が良ければ朝・昼食はダイニングルームで皆さんと一緒にいかがですか?おっぱいに行くのにも便利です。(火・木・土の朝食はバイキングです)火・土は選択食です。月・水・金のいずれかでお祝いディナーを召し上がっていただけます。(要予約)			異常がなければ本日退院できます。おめでとーいございます。不安な点は何でもお聞き下さい。次の健診は異常がなければ一ヶ月健診となります。
	お薬	不安を取り除き麻酔が良く効くために眠前薬を飲んでお休みください。(夜10時頃) 	栄養を補給し、感染を予防するための点滴をします。唾液の分泌を抑え、麻酔がかかりやすいよう注射をします。手術中は麻酔をかけますので痛みの心配はありません。	痛みがひどければ痛み止めをします。遠慮なくお申し出ください。 	消化剤と必要に応じて子宮収縮剤などを薬剤師がお持ちします。 		排便の状態をみながら下剤を飲んでいただく事があります。 				
	注射	使用する抗生物質が身体に影響がないかどうかテストをします。			栄養と水分補給のために点滴を2本行います。 	点滴を1本します。 	点滴を1本します。 				
	清潔排泄	手術後はしばらく入浴出来ませんので、シャワーを使ってさっぱりしましょう。 		時間ごとに看護婦が伺い、綿花交換を行います。 	看護婦が朝の洗面に伺います。尿管が抜けたら身体を拭いて、お手持ちの寝間着に着替えます。 	身体を拭いてさっぱりしましょう。 	シャワーが出来ます。体調が良ければ洗髪も出来ます。2階スタイリングルームで美容師によるシャンプー・ブローが1回無料で出来ます。(要予約) 				
	検査処置	心電図、エコー検査(必要に応じて)や手術部位の剃毛をします。お腹のはりと赤ちゃんの心音を調べる為の器械をつけます。 	尿管を入れ、手術後に尿が無理なく出るようにします。	時間ごとに看護婦が伺います。心電図モニターや、血圧計を翌朝まで装着します。足のマッサージをします。	午後尿管を抜きます。血圧測定をします。血液の循環を良くするため足のマッサージをします。回診・血圧測定。	回診・血圧測定 貧血・凝固機能の血液検査があります。 	回診・血圧・尿検査 医師が創部をみます。(ウエストニッパーをお持ちの方はお出し下さい)抜糸はありません。 	回診 創部の消毒 	退院診察で退院日が決まります。血圧・体重測定、傷の保護とケロイド予防のためのテープ処置の説明をします。 		
	安静度	ゆっくり休んで体調を整えましょう。	ゆっくり休んでおきましょう。	血液の循環を良くする為に、麻酔が覚めたら足の屈伸運動をしたり、時々深呼吸をしましょう。	ベッド上で身体の位置を変えてみましょう。お昼頃にはベッドの背中を調節して上半身を起こしてみましょう。尿管が抜けて3時間ほどしたら一度トイレに歩いてみましょう。(看護婦が付き添います)	退院指導(月・水・金・日)(担当者がお声をかけに伺いますのでお待ち下さい) 沐浴指導(火・木・土・日) 調乳指導(火・水・金・土)(午後3:30~4:10自由参加です)指導は2階カンファレンスルームで行います。					
	説明指導その他	担当の看護婦がスケジュールの説明をします。分からない事は何でも尋ねてください。	手術担当の看護婦が伺います。	術後の安静を守るよう大人数のご面会は控えましょう。							
赤ちゃん	お薬			点眼、ビタミンK2を飲みます。	ビタミンK2シロップを飲みます。						
	清潔		オイルバスで身体をきれいにします。	暖かいお湯で身体を拭きます。	ベビーバスを使って看護婦が毎日お風呂に入れます。 						
	検査処置		身体測定をします。診察をして全身をチェックします。	診察 	診察 黄疸のチェックをします。(必要に応じて血液検査をします)	診察 先天性代謝異常の検査をします。	診察 	診察 1ヶ月健診の予約をします。授乳室で退院してからの「おっぱい」についてお話しします。			
	その他	翌日まで保育器で状態をみます。保育器にいる間は面会はビデオでしていただけます。		状態をみて保育器から出ます。午後からお部屋に赤ちゃんをお連れします。	体調に合わせて授乳が始まります。お乳のマッサージの方法や赤ちゃんのおむつの替え方、お乳のあげ方、抱き方を練習しましょう。 	自分のペースで焦らずに授乳しましょう。 		分からない事があれば何でもベビー室のナースにおたずね下さい。			